

早稲田大学 本庄高等学院  
2023 年度 入試問題の訂正内容

<本庄高等学院 一般入試・帰国生入試>

**【数学】**

●問題冊子 4 ページ：設問[1] 問4

問の記述に不適當な部分があったため、適切な解答に至らないおそれがあると判断しました。問4につきましては、受験生全員に得点を与えることといたします。

以上

## 数 学

(問 題)

2023年度

〈R05170062〉

## 注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は3～7ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷が不鮮明であったり、ページがぬけていたり、解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて所定の解答欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
4. 受験番号および氏名は、試験が開始してから、解答用紙の所定欄（2か所）に次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確にていねいに記入すること。受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

5. 解答欄に「計算」とある問については、計算の過程（式の変形や考え方）もわかりやすく簡潔に書くこと。
6. 答えに根号を含む場合は、根号の中の数はできるだけ小さな自然数にして答えること。 分数の場合は、それ以上約分できない形で答えること。 また、分母に根号がない形で答えること。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
8. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
9. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
10. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

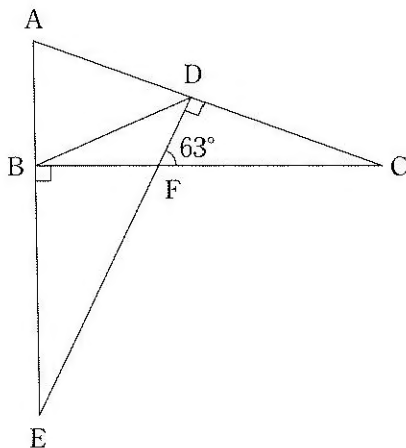
[1] 次の各問に答えよ.

問1.  $\left\{ \frac{\sqrt{2} + \sqrt{3} - \sqrt{5}}{\sqrt{18}(\sqrt{2} - 1)} \right\}^2 \div \left\{ \frac{\sqrt{2}(\sqrt{8} + 2)}{\sqrt{2} + \sqrt{3} + \sqrt{5}} \right\}^2$  を計算せよ.

問2.  $3x^2 + y^2 + 2\sqrt{3}xy + 7\sqrt{3}x + 7y - 18$  を因数分解せよ.

問3. 座標平面上に3点A(1, 1), B(3, 2), C(2, 4)がある. 大小2つのさいころを投げ, 大きなさいころの出た目を $s$ , 小さなさいころの出た目を $t$ とし, 座標が $(2 + s, 4 + t)$ となる点をPとする. このとき, 三角形ABCの面積と三角形ABPの面積が等しくなる確率を求めよ.

問4. 下図のように直角三角形ABCと直角三角形ADEがあり, 辺DEと辺BCの交点をFとする.  $BD^2 = DE \cdot DF$ のとき $\angle ADB$ の大きさを求めよ.



[2] 正の整数  $m, n$  に対して, 数  $h(m, n)$  を

$$h(m, n) = \frac{1}{2}(m+n)(m+n-1) - m + 1$$

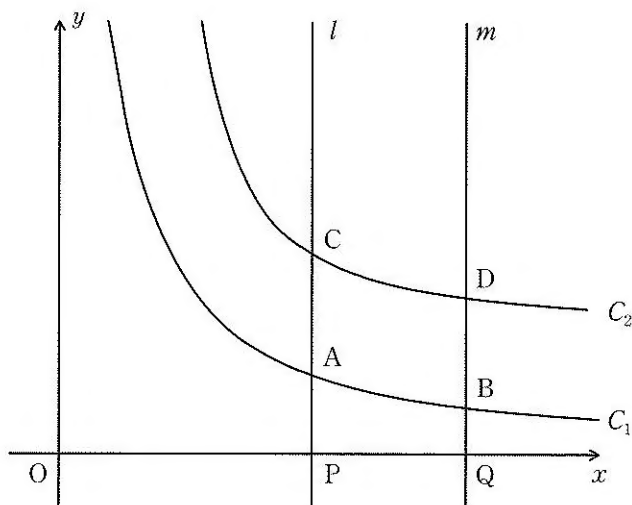
と定める. 例えば,  $h(1, 1) = 1$ ,  $h(2, 1) = 2$ ,  $h(1, 2) = 3$  である.  
次の各問に答えよ.

問1.  $h(27, 2) + h(26, 3)$  を計算せよ.

問2. 等式  $h(3m, 3m + 4) = 1987$  を満たす正の整数  $m$  の値をすべて求めよ.

問3. 等式  $h(m, n) = 2023$  を満たす正の整数の組  $(m, n)$  をすべて求めよ.

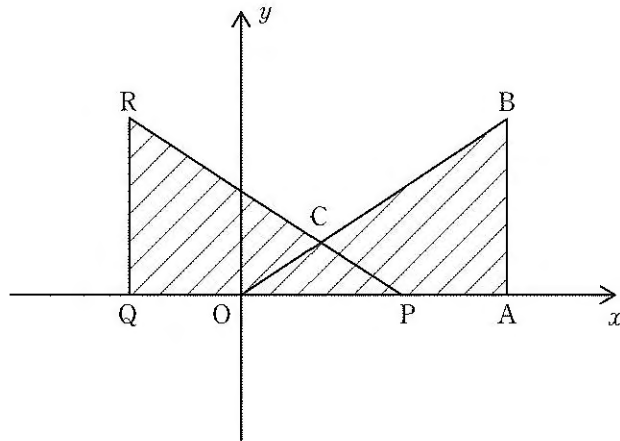
- [3]  $a > 0, t > 0$  とする. 点  $O$  を原点とする座標平面上において,  $y = \frac{a}{x}, y = \frac{a+2}{x}$  のグラフの  $x > 0$  の部分をそれぞれ  $C_1, C_2$  とする. 直線  $x = t$  を  $l$ , 直線  $x = \sqrt{2}t$  を  $m$  とし, 曲線  $C_1$  と直線  $l, m$  の交点をそれぞれ  $A, B$ , 曲線  $C_2$  と直線  $l, m$  の交点をそれぞれ  $C, D$  とする. 3点  $O, A, D$  が一直線上にあるとき, 次の各問に答えよ.



- 問1.  $a$  の値を求めよ. 必要ならば,  $t$  を用いて表せ.
- 問2. 四角形  $ABDC$  の面積  $S$  を求めよ. 必要ならば,  $t$  を用いて表せ.
- 問3.  $x$  軸と直線  $l$ , 直線  $m$  の交点をそれぞれ  $P, Q$  とする. 3つの線分  $CP, PQ, QD$  および曲線  $DC$  で囲まれた部分の面積を  $W$  とする. このとき, 2つの線分  $OC, OD$  と曲線  $CD$  で囲まれた部分の面積  $T$  を求めよ. 必要ならば,  $W, t$  を用いて表せ.

[4] 原点を  $O$  とする座標平面上に点  $A(\sqrt{3}, 0)$ ,  $B(\sqrt{3}, 1)$  がある.  $0 \leq t \leq \sqrt{3}$  に対して,  $P(t, 0)$ ,  $Q(t - \sqrt{3}, 0)$ ,  $R(t - \sqrt{3}, 1)$  をとる. 直線  $PR$  と直線  $OB$  の交点を  $C$  とする. 5つの線分  $AB$ ,  $BC$ ,  $CR$ ,  $RQ$ ,  $QA$  で囲まれる斜線部分の図形を,  $x$  軸を軸として一回転させてできる立体を  $M$  とする.

次の各問に答えよ. ただし, 円周率は  $\pi$  を用いよ.



問1. 点  $C$  の座標を  $t$  を用いて表せ.

問2. 立体  $M$  の体積  $V$  を  $t$  を用いて表せ.

問3. 立体  $M$  の表面積  $S$  を  $t$  を用いて表せ.

[以下余白]





# 早大本庄高等学院 解答

**1** (1)  $\frac{1}{6}$  (2)  $(\sqrt{3}x + y + 9)(\sqrt{3}x + y - 2)$  (3)  $\frac{1}{12}$  (4)  $54^\circ$

**2** (1) 761 (2)  $m=10$  (3)  $(m, n) = (58, 7)$

**3** (1)  $a=2$  (2)  $S=2\sqrt{2}-2$  (3)  $T=W$

**4** (1)  $C\left(\frac{t}{2}, \frac{\sqrt{3}}{6}t\right)$  (2)  $V = \frac{24\sqrt{3}-t^3}{36}$  (3)  $S = \left(6 - \frac{t^2}{3}\right)\pi$

(※ 自作解答につき、誤りがあるかもしれません)